

個体数の増加と環境問題

鹿による食害

鹿の頭数が増えすぎたことによって問題が発生しています。

(奥日光に)生息するたくさんの鹿が植物や木の樹皮を食べ傷つけています。その結果、奥日光の景色が変化しているのです。国立公園では対策として、鹿を防ぐための防止柵などを設置し、環境保全に努めています。

外来種による問題

外来植物の侵入

人間たちが奥日光に外来種を持ち込んだことで、それらの種が繁栄、在来植物に被害を与えています。(現在、)ボランティアの方々が、本来の自然環境を取り戻すため、外来植物を取り除く活動をしています。